



泉地域包括支援センター リンデンバウム便り

発行：泉地域包括支援センター

リンデンバウム

〒010-0817

秋田市泉菅野二丁目 17 番 11 号

TEL 896-5960 FAX 864-3006

E-mail : izumi-houkatsu@pure.ocn.ne.jp



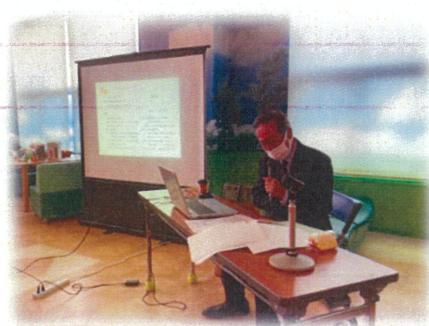
泉社会福祉士から

かだるべカフェに
金行政書士をお招きしました！

令和5年12月14日（木）かだるべカフェを開催しました。これは、泉・保戸野地域のケアマネジャーが集合し、カフェ形式で勉強したり、情報交換したりするもので、年に3回程度定期的に行っています。今年度2回目は、泉にある行政書士金善則事務所の金善則先生をお招きし「任意後見制度」についての講話をしていただきました。当日は、「任意後見について～契約・見守り・死後事務など～」をテーマに約1時間金先生にご講話いただきました。その後参加したケアマネジャーが、グループごとに分かれて意見交換をしました。金先生も、各グループを回って質問に答えてくださいました。先生は柔らかい語り口で、資料も優しい色合いの物でした。また、実際にご自分が担当した事例の紹介も交えてお話ししてくださいました。

終了後、参加者から「講義を聴き、費用面等知りたいことを勉強できた」、「分かりやすい資料と丁寧な説明だった」との感想が聞かれました。

金先生に講義をお願いした経緯は、金先生がこの「泉地域包括支援センター リンデンバウム便り」を見て、包括に連絡をくださったことがきっかけです。地域の一員として、何か連携できることがあれば協力したいと仰ってくださいり、この度、ご講話ををお願いするに至りました。このような繋がりができたことが、とても嬉しいです。金先生は勿論、今後も地域のみなさんとの繋がりを大切にしながら、学びを深めていきたいと思います。



任意後見について

～契約・見守り・死後事務など～

2023年12月14日 ウェルビューいずみ交流プラザ

秋田県行政書士会会員
コスモス成年後見サポートセンター会員
行政書士 金 善則



金野主任介護支援専門員
から

2024年介護報酬改定について

2024年は診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬の同時改定のタイミングとなります。介護報酬の改定率は「+1.59パーセント」となりましたが、介護職員の処遇改善等に当たられ、ケアマネジャーの基本報酬に変更はありませんでした。その代わり、ケアマネジャーが1人当たりで受け持ちできる取扱件数を、現行の「40人未満」から「45人未満」に改めることです。また、一定条件を満たした場合には「～60未満」とする方針です。

このような中、日本介護支援専門員協会が行ったアンケート調査で、ケアマネジャーの人材確保が難しいという回答が8割に上ったそうです。ケアマネジャーの採用促進に有効と思われるものについて、「業務の専門性や重要性に見合った賃金アップ」が84.3%と最も高いという結果がでました。

常勤専従の介護支援専門員（主任含む）の業務に見合う具体的な平均年収を尋ねると、最も多かった回答は「450万円以上」が45.7%、次いで「500万円以上」の33.0%でした。それに対して、同協会が昨年行った別調査では、居宅介護支援事業所に常勤専従で勤務するケアマネジャー（管理者を除く）の平均年収は342万円で、450万円と比較しても100万円超の差があるという状況でした。

今後、福祉業界全体の賃金アップがなされるよう期待したいものです！（＾＾）

佐々木保健師から

「eスポーツ」初体験！

介護予防講座「地域型はつらつくらぶ」で「eスポーツ（エレクトロニックスポーツ）」を体験しました。eスポーツとは、電子機器を用いたスポーツ対戦や競技のことです、競技人口は1億3000人とか。講師は作業療法士で、eSocial Cue 株式会社代表の若狭利伸先生。先生は重度知的障害をもつ弟との生活がきっかけとなり作業療法士を目指し、障がい者や高齢者と、ゲームが相性のよい事をかねてから感じていたといいます。



今回体験したeスポーツは「太鼓の達人」と「100m走」。どちらも目の前に設置したボタンを使用します。

100メートル走は、早くたくさんボタンを叩くことでよいタイムを出すことができます。体験した人のほとんどが、11秒を切る好タイム。



eスポーツは認知機能や運動機能にアプローチができ、天候に左右されず一人でも大勢でも楽しむことができると思いました。他のeスポーツも体験したくなりました。

得るために」と題しました。興味深い内容でしたので、ご紹介したいと思います。図「睡眠不足は太る」。睡眠時間が短くなると食欲抑制ホルモンが低下するため。図「年齢を重ねると睡眠が浅くなる」。メラトニンというホルモンの影響が大きく、70才代でピーク時のメラトニンの分泌量は1/10ほどに減少する。良質の睡眠を得るためにには図カフェイン・アルコール・たばこ・過剰な糖質摂取等を避ける。図朝8時までに日光を浴び、朝食をとります。参考になれば幸いです。（佐々木）

（編集後記）

昨年「睡眠休養感を得るために」と題しました。